



EN YUFUIN × ATSUSHI KINUGAWA

ケモノの  
巢

R18



お前さあ

風邪引いてん  
じゃねえの



熱測ったの  
かよ

いやもう  
大丈夫なん  
だって

熱出したの  
一昨日で  
昨日下がったん  
だから

絵に描いた  
ような  
病み上がり  
じゃねえか



…え？  
そんな  
わかりやすい？

やっぱか  
顔赤いし  
ぼんやりし  
してるし



いけるかと  
思ったんだよ  
それに

高校卒業してから  
忙しくて二人で  
遊びに行くの  
久しぶり  
だったし…





今日は  
俺んち  
泊まること  
なつてた  
だろ  
どうせ

どっちにし  
ろ

煙ちゃん  
のご両親  
だつて  
旅行なん  
だろ？  
折角ひと  
りで  
のびのび  
できる  
つて  
喜んで  
たのに

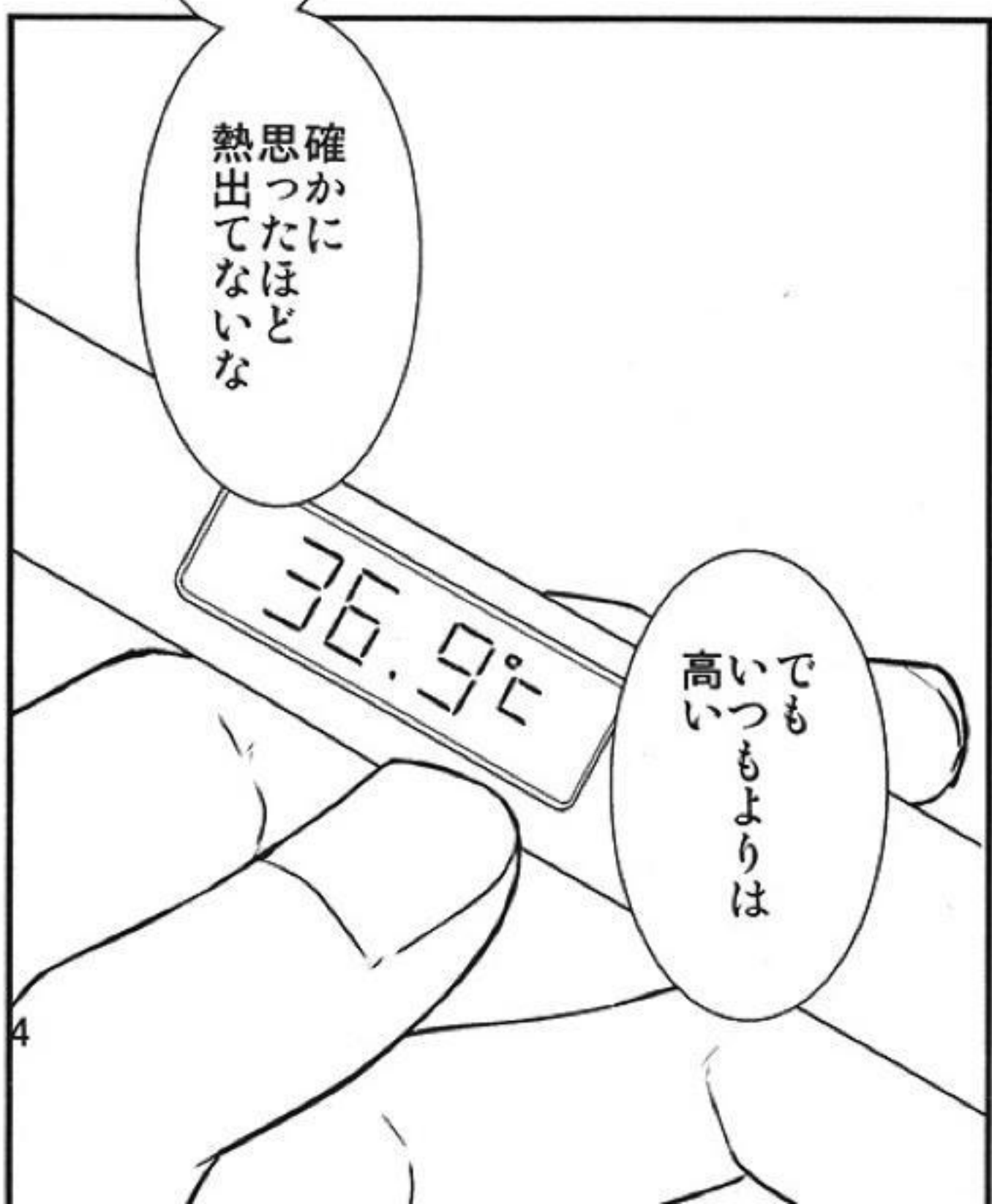
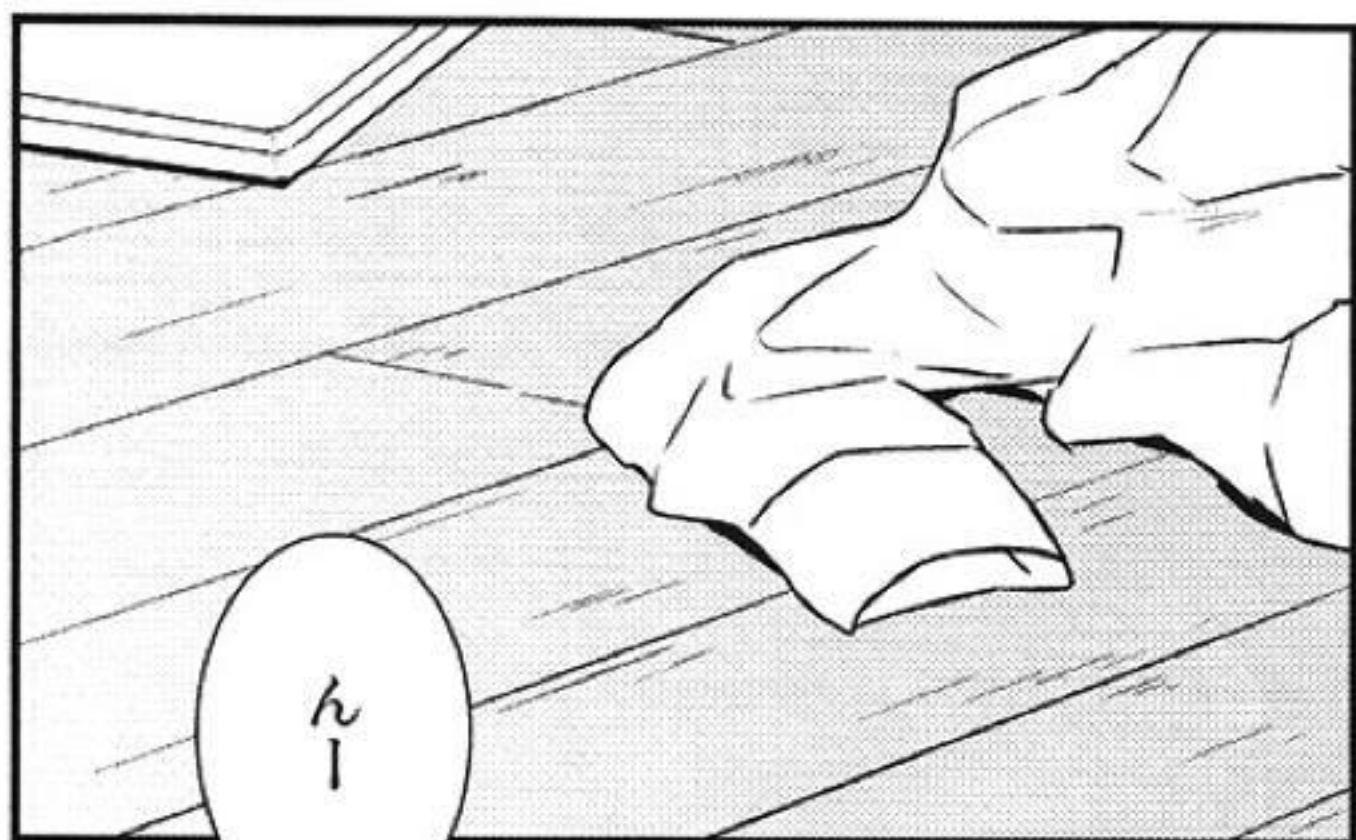
わざわざ  
俺の看病  
しなくても



熱があ  
ろうが  
な  
か  
ろ  
う  
が  
さ



う  
ん



いよまあ  
やまんだ  
けれども  
けれども

んー

確かに  
思ったに  
ほどな  
熱出て  
ないな

でも  
いつも  
よりは  
高いは

- つきあってる
- 高校卒業後 大学入学前
- 互いにまだ実家暮らし  
のふたりのお話。

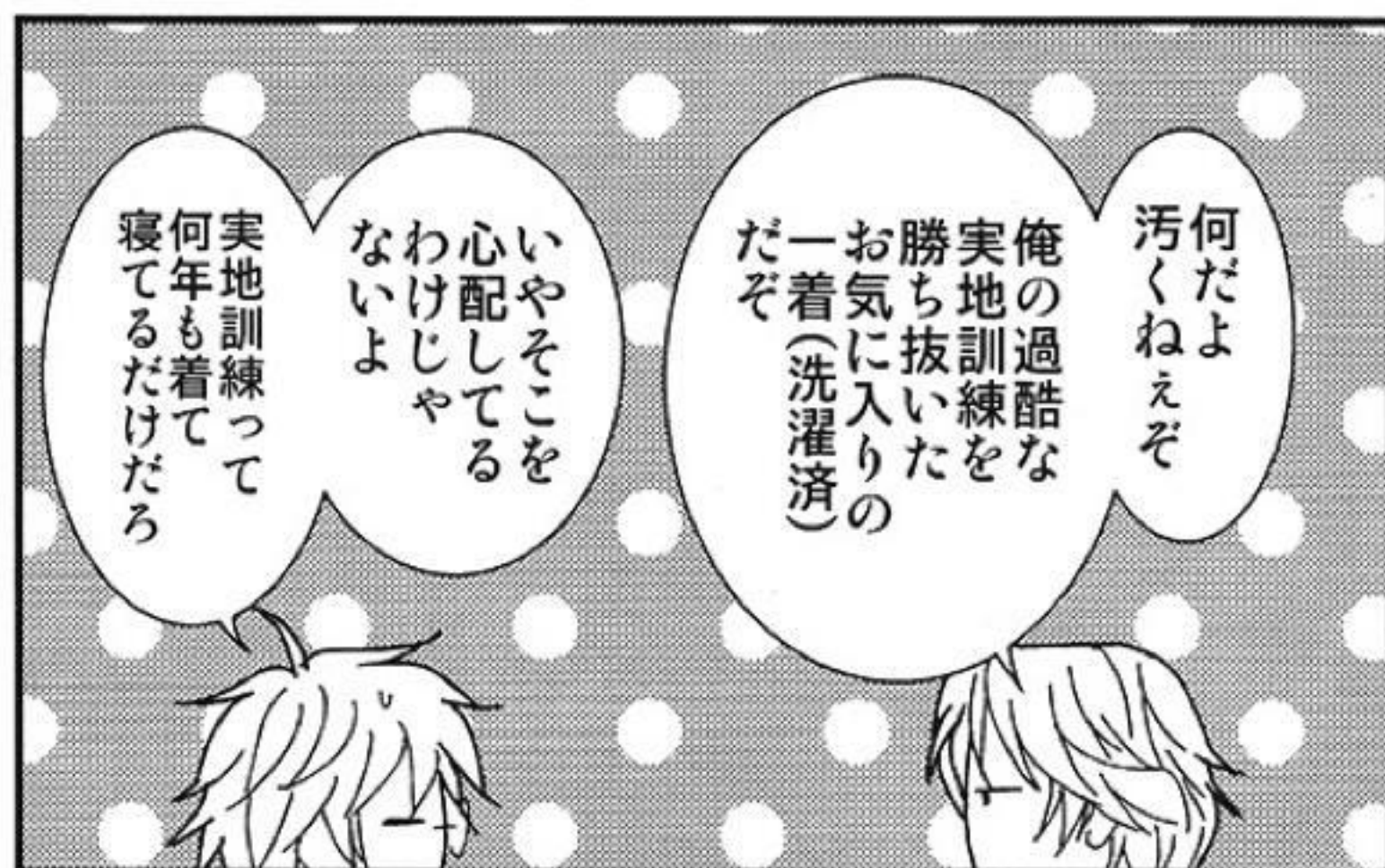


いつもの泊まり用の  
シャツだと  
寒そうだな

俺の  
パジャマ  
着てろよ

えっ

パジャマ



何だよ  
汚くねえぞ

俺の過酷な  
実地訓練を  
勝ち抜いた  
お気に入りの  
一着(洗濯済)  
だぞ

いやそこを  
心配してる  
わけじゃ  
ないよ

実地訓練って  
何年も着て  
寝てるだけだろ



なんか妙に  
恥ずかしい  
というか…

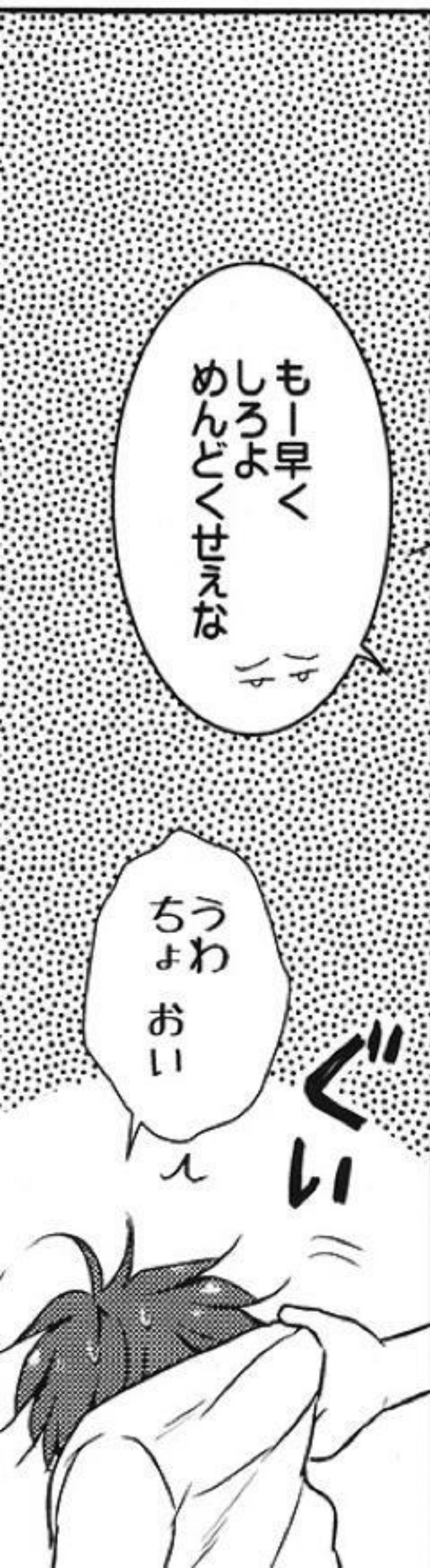


…  
やった後とか  
普通に俺の  
シャツよく  
着てんじゃん



そういうの  
はつきり  
言うなよ

あんな状態と  
今の  
冷静な時とは  
違うだろ



もー早く  
しろよ  
めんどくせえな

ちっわ  
おい

ぐい



：頭  
ほおつと  
してきたな

何かもう  
どうにでも  
してくれって  
気になって  
きた：



ん

42 〃



カッパ

あ



42

!







あー









だめだって  
こんなの

大丈夫  
本当に  
しんどそう  
だったら  
やめるって

やめるって  
何を

嗅ぐなあ

すん



「こんなとこ」で  
今までとんだだけ  
色々やってきたと  
思ってたんだ

そうだけど

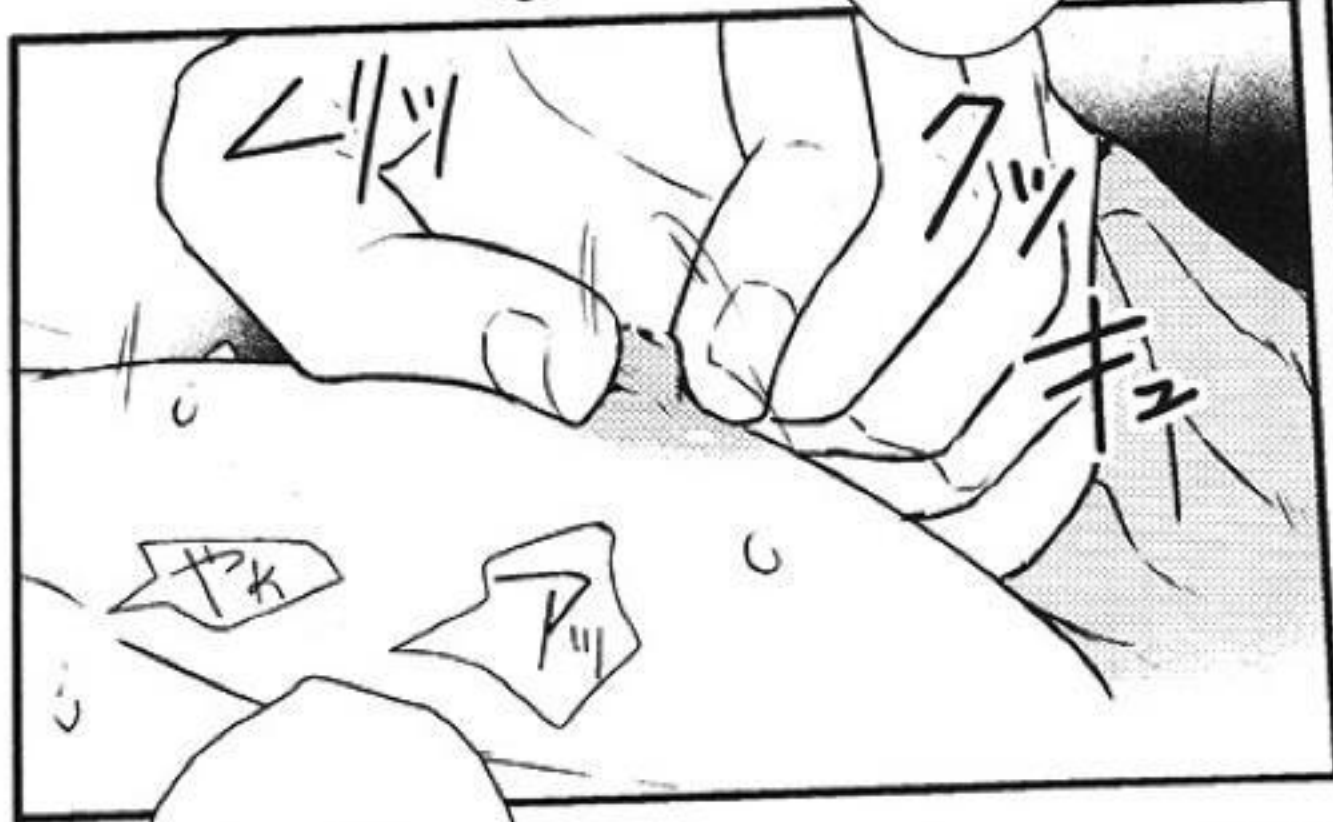


やめろよお  
こんなとこで

…お前  
こんなとこ  
って



そうだけど  
なんか







：俺が弱ってるからこんななの？

わるいやつ

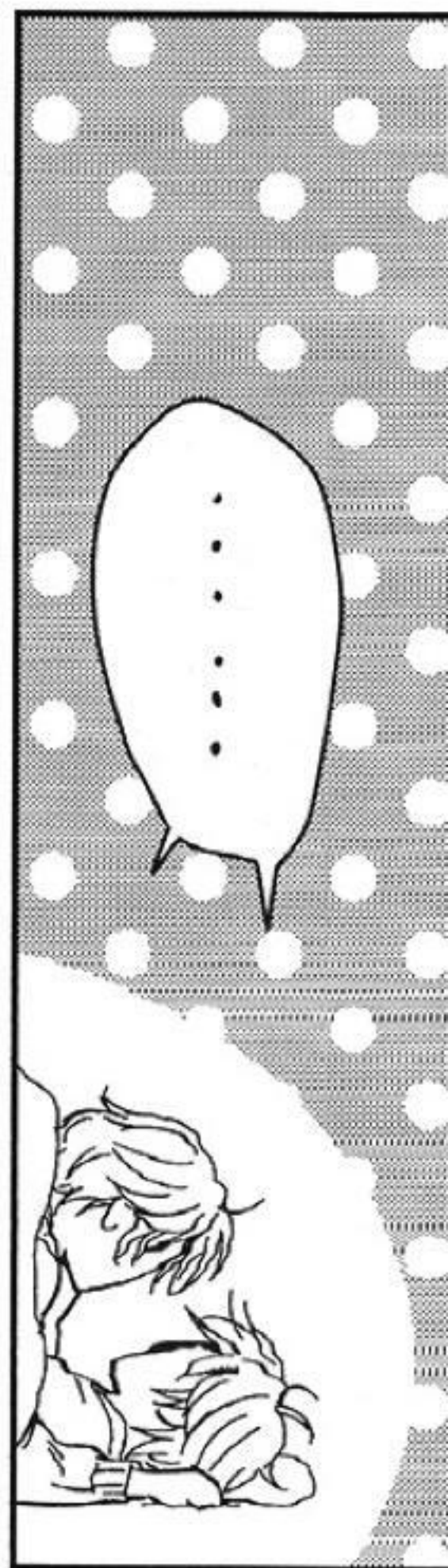


もももも

ガチガチじゃん

何で俺が弱ってるときにかぎってこんなやる気なんだよ

いやそれはまあ……



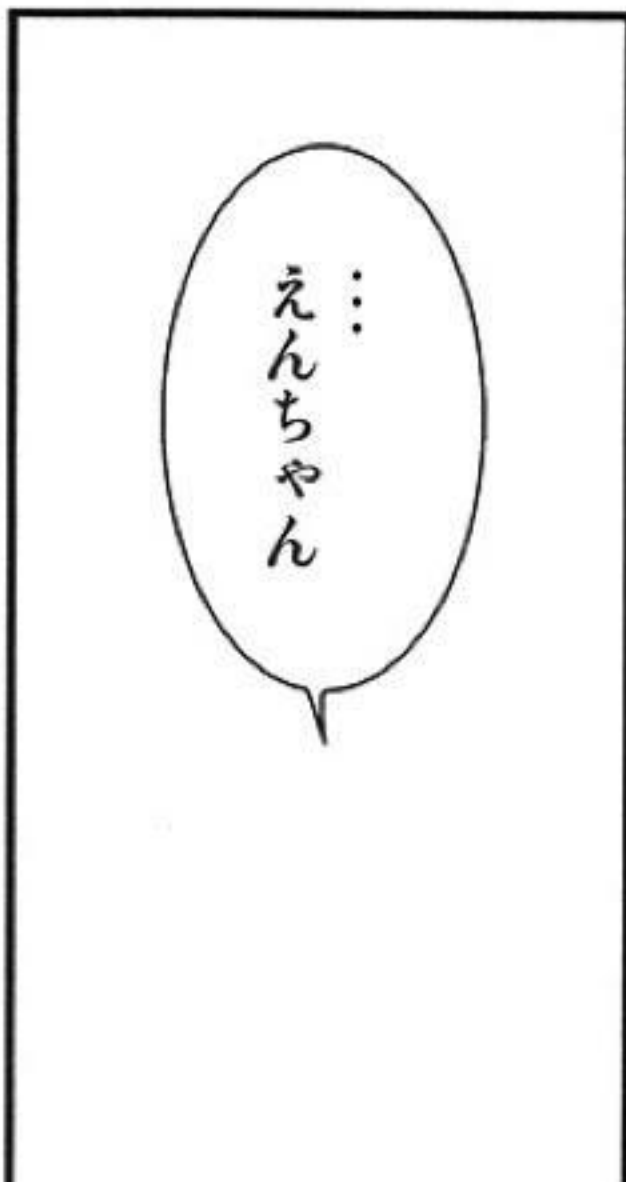
……



くちでしたい



：えんちゃん



お前が無理つつたら止めるし絶対

そういうんじゃないねえよ

















もう  
俺の身体

好きになよ  
つかいなよ







ものが  
散らした  
煙ちやんた  
布団の中  
での



頭の中  
溶けそう  
なにも考  
えられない  
や



彼のおい  
と体温に  
包まれな  
がら好き  
にされて



なんた  
ろう  
この感  
じ













そう  
「ケモノ」と  
「エモノ」



エモノ？



この布団は  
「ケモノの巣」で

俺煙ちゃんに  
巣に  
運ばれた  
きたんだ



ケモノねえ



どつちが  
ケモノで  
どつちが  
エモノ  
なんだか



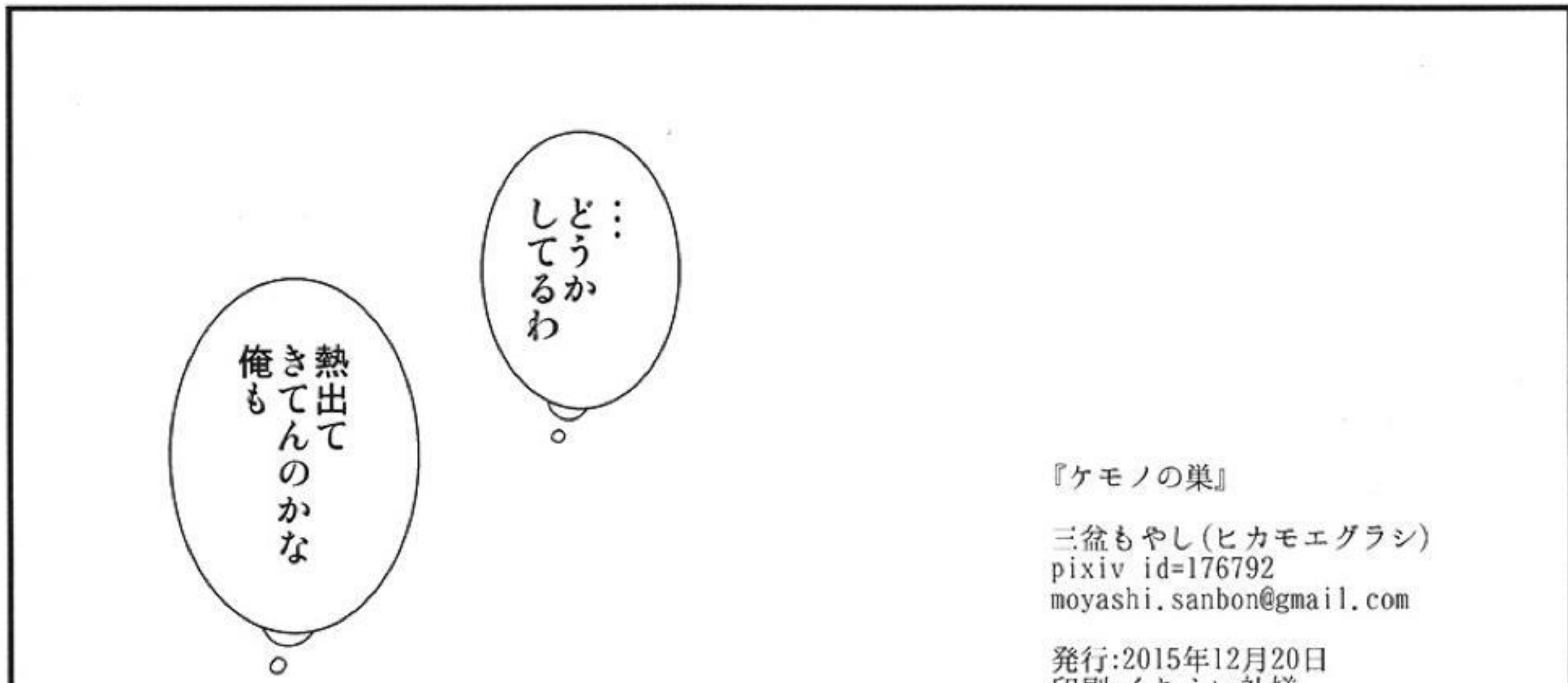
数日経てば  
熱が下がって  
しまう俺達と



エモノを  
食べちまうと  
最後は一つに  
なっちまう  
ケモノと



一体  
どっちの方が  
ないんだろう  
あ



：：  
どうかわ  
してるわ

熱出て  
きてんのかな  
俺も

『ケモノの巣』

三盆もやし(ヒカモエグラシ)  
pixiv id=176792  
moyashi.sanbon@gmail.com

発行:2015年12月20日  
印刷:くりえい社様  
禁・無断転載、オークション

BINAN KOUKOU CHIKYUBOU EIBU LOVE!  
MOYASHI SANBON/HIKAMOEGURASHI